

【酪農科学シンポジウム 2024】プログラム (敬称略)

「テーマ：絆 (つなぐ) 乳 (NEW) サイエンス&テクノロジー ～ナノ・マイクロ・マクロの視点～」

日時：令和6年9月6日(金)10:00～18:00

場所：東京聖栄大学 1号館 4階 講堂 (東京都葛飾区西新小岩 1-4-6)

大会実行委員長：谷本 守正 (東京聖栄大学)

事務局：谷本 守正 (東京聖栄大学)

連絡先：東京聖栄大学食品学科食品開発研究室 (TEL 代表 03-3692-0211)

参加費：シンポジウム：無料／情報交換会：正会員 5,000円, 学生 2,000円

10:00～10:10 開催の挨拶 日本酪農科学会会長 中島 肇 (和洋女子大)

10:10～11:10 基調講演「わが国のカゼイン研究の歩み」

鹿児島大学名誉教授 青木 孝良

座長：中島 肇 (和洋女子大)

招待講演 (各講演 35分、質疑 5分)

11:10～11:50 「X線・中性子小角散乱法から解き明かすカゼインミセル構造」

高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 高木 秀彰

座長：中野 智木 (南日本酪農協同(株))

(13:00～14:00)ポスターセッション 3階 137教室

14:00～14:40 「画像解析法を用いた凝乳過程に関する研究」

東洋大学食環境学部食環境科学科 藤井 修治

座長：塩川 雅史 (小田原短期大)

14:40～15:20 「乳加工性に影響するカゼインミセルの加熱変性を理解する」

東京農業大学応用生物科学部農芸化学科 岡 大貴

座長：三浦 孝之 (日本獣医生命科学大)

15:20～16:00 「原子間力顕微鏡によるバターの微細結晶凝集体の評価」

雪印メグミルク株式会社ミルクサイエンス研究所札幌研究所 松井 幸太郎

座長：三浦 孝之 (日本獣医生命科学大)

16:00～16:15 休憩

16:15～16:55 「科学技術に立脚したプレーンヨーグルトの開発史と進化」

株式会社明治研究本部乳酸菌・発酵技術研究ユニット 古川 順子

座長：川井 泰(日本大)

16:55～17:35 「難消化性オリゴ糖「ラクチュロース」のプレバイオティクス効果」

森永乳業株式会社研究本部 素材応用研究所 バイオプロセス研究室 境 洋平

座長：福田 健二（帯広畜産大）

17:35～17:50 学会賞・奨励賞及びポスター賞表彰

日本酪農科学会会長 中島 肇（和洋女子大）

日本酪農科学会副会長 向井 孝夫（北里大）

17:50～18:00 閉会の挨拶

大会実行委員長 谷本 守正（東京聖栄大学）

次回大会実行委員長 川井 泰（日本大）

18:15～19:45 情報交換会 1階多目的ホール

20:00～ 若手の会・交流会



基調講演を頂いた鹿児島大学名誉教授
青木 孝良先生

招待講演



左から高木秀彰先生，藤井修治先生，岡 大貴先生，松井幸太郎先生，古川順子先生，境 洋平先生

ご講演を頂きどうもありがとうございました。



ポスター発表会場では活発なディスカッションが交わされました。



次回大会実行委員長 川井泰先生（日本大）

大会実行委員長の谷本守正先生、お疲れ様でした！